

## 9501 東京電力ホールディングス 株式会社

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

COVID-19

IMPACT REPORT

本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

# 大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

## 新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術  
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に  
100社以上にサービスを展開

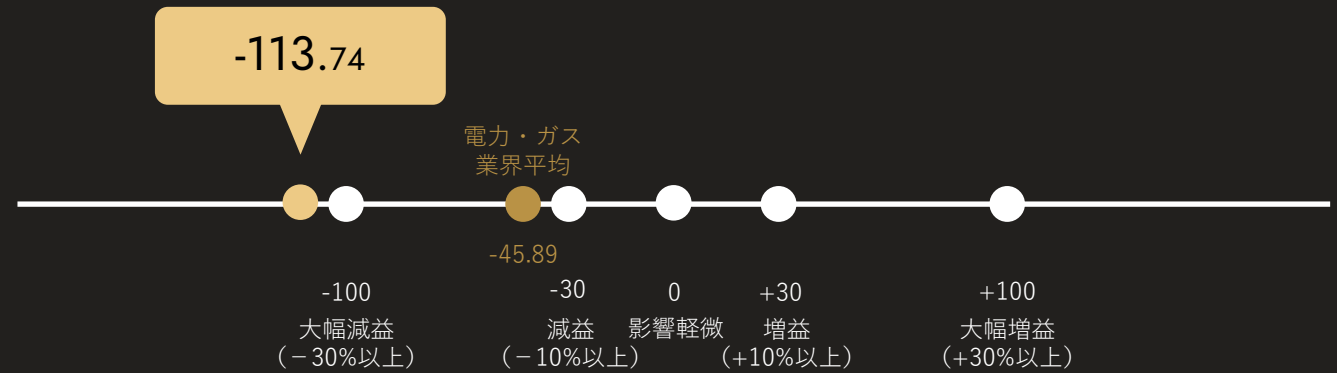
MUFGアクセラレータプログラム  
グランプリ企業

# 目次

## 東京電力ホールディングスへの影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
  - 仕入先企業への影響予測
  - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

東京電力ホールディングス  
シナリオ影響スコア合計



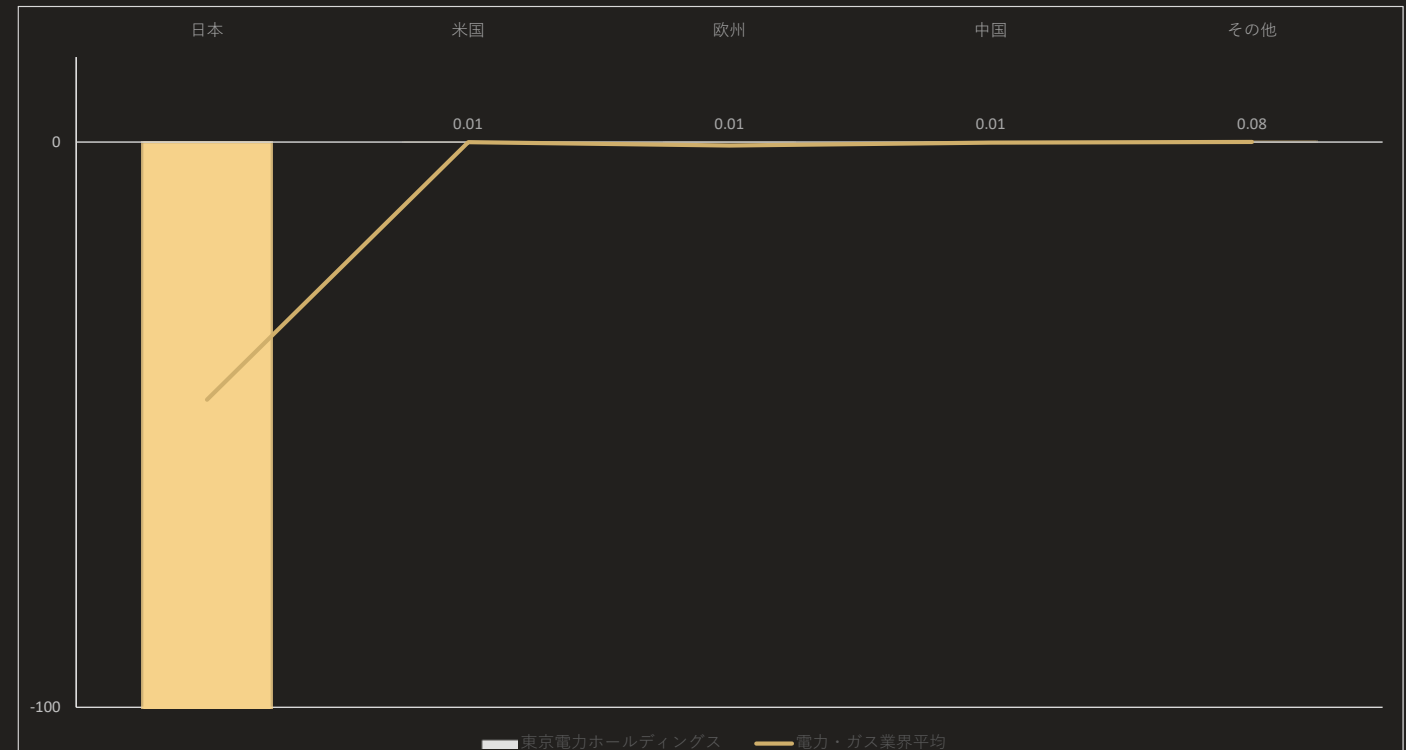
東京電力ホールディングス  
シナリオ影響スコア合計

**-113.74**

**大幅減益の可能性**

当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが非常に顕著にみられ、業績が大幅に悪化する可能性が高いといえます。

感染拡大エリア別東京電力ホールディングスへの影響



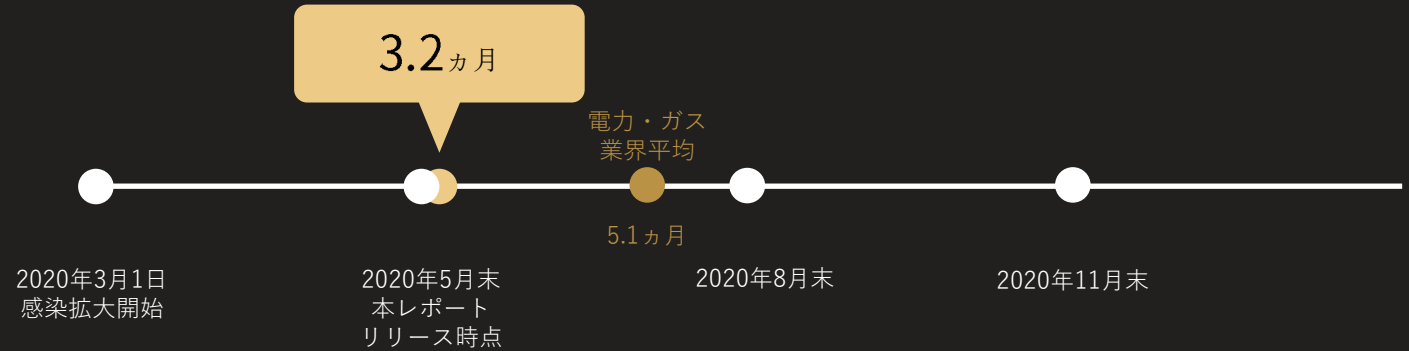
東京電力ホールディングス  
シナリオ影響平均時間軸

3.2ヵ月

本格的な影響発生中

上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では本格的な業績影響は既に始まっていることが想定されます。

東京電力ホールディングス  
シナリオ影響平均時間軸

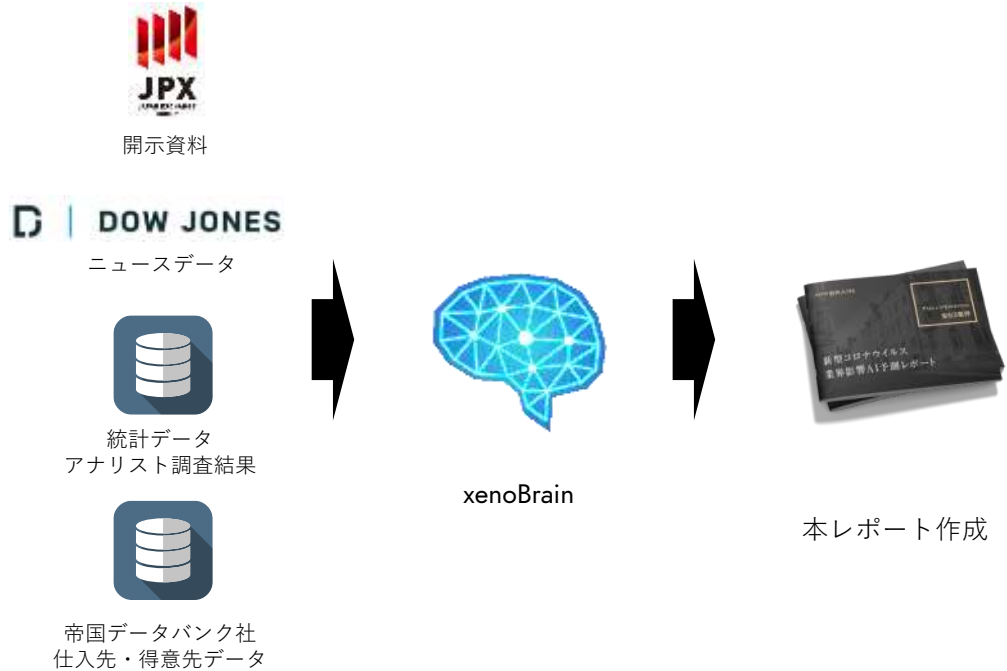


東京電力ホールディングスへの影響時間軸

	東京電力ホールディングス	東京電力ホールディングス仕入先業界平均	東京電力ホールディングス得意先業界平均	電力・ガス業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	70.95%	11.35%	70.95%	23.05%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	29.05%	87.65%	29.05%	76.95%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0.99%	0%	0%
シナリオ影響平均時間軸	3.2ヵ月	5.6ヵ月	3.2ヵ月	5.1ヵ月

# 本レポート上で掲載するスコアについて

## スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。  
その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

## スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。  
また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

### ※スコアを見るうえでの留意点

#### <情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。  
あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

#### <スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

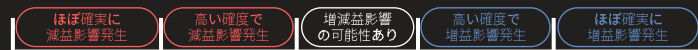
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	世界原油価格下落	⇒	0.2 世界再生可能エネルギー需要減少	⇒	0.2 世界石炭需要増加	⇒	0.2 世界石炭価格上昇	⇒	0	増収	0	中期
2	世界原油価格下落	⇒	0.2 世界原子力発電需要減少	⇒	0.2 世界ウラン需要減少	⇒	0.2 世界ウラン価格下落	⇒	0	増収	0	中期
3	日本自動車需要減少	⇒	0.26 日本亜鉛めっき鋼板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0	増収	0	中期
4	日本自動車需要減少	⇒	0.26 日本亜鉛めっき鋼板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0	増収	0	中期
5	日本オフィス需要減少	⇒	0.25 日本棒鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0	増収	0	中期
6	日本オフィス需要減少	⇒	0.08 日本H型鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0	増収	0	中期
7	日本オフィス需要減少	⇒	0.32 日本セメント需要減少	⇒	0.15 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0	増収	0	中期
8	日本オフィス需要減少	⇒	0.25 日本棒鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0	増収	0	中期
9	日本オフィス需要減少	⇒	0.08 日本H型鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0	増収	0	中期

# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

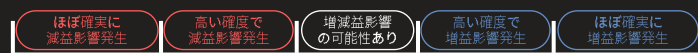
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本建設工事需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
2	日本建設工事需要減少	0.05	日本鋼管需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
3	日本建設工事需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
4	日本建設工事需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
5	日本建設工事需要減少	0.64	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
6	日本建設工事需要減少	0.25	日本棒鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
7	日本建設工事需要減少	0.05	日本鋼管需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
8	日本建設工事需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
9	日本建設工事需要減少	0.64	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
10	日本建設工事需要減少	0.25	日本棒鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
11	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大	1	ブラジル電力需要減少	0.09	ブラジル原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	0.01	中期
12	トルコ新型コロナウイルス感染拡大	1	トルコ電力需要減少	0.09	トルコ原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	0.01	中期
13	アフリカ新型コロナウイルス感染拡大	1	アフリカ電力需要減少	0.09	アフリカ原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	0.01	中期
14	欧州新型コロナウイルス感染拡大	1	欧州電力需要減少	0.09	欧州原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	0.01	中期
15	ロシア新型コロナウイルス感染拡大	1	ロシア電力需要減少	0.09	ロシア原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	0.01	中期



# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

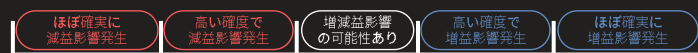
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	インド新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インド電力需要減少	⇒	0.09 インド原油価格下落	⇒	1 世界原油価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
17	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア電力需要減少	⇒	0.09 インドネシア原油価格下落	⇒	1 世界原油価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
18	豪州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 豪州電力需要減少	⇒	0.09 豪州原油価格下落	⇒	1 世界原油価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
19	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.07 日本風力発電需要減少	⇒	0 増収	0	0	中期
20	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.08 日本水力発電需要減少	⇒	0.2 減収	-0.2	-0.2	中期
21	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.1 日本原子力発電需要減少	⇒	0.2 減収	-0.27	-0.27	中期
22	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒	0.2 減収	-2.2	-2.2	中期
23	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒		⇒	0.81 減収	-10.49	-10.49	中期
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本電力需要減少	⇒		⇒		⇒	0.81 減収	-80.7	-80.7	短期
25	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国電力需要減少	⇒	0.09 米国原油価格下落	⇒	1 世界原油価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
26	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 韓国電力需要減少	⇒	0.09 韓国原油価格下落	⇒	1 世界原油価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
27	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国電力需要減少	⇒	0.09 中国原油価格下落	⇒	1 世界原油価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
28	日本電力需要減少	⇒	0.1 日本原子力発電需要減少	⇒	0.2 日本ウラン需要減少	⇒	0.04 世界ウラン価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
29	日本電力需要減少	⇒	0.1 日本原子力発電需要減少	⇒	0.2 日本ウラン需要減少	⇒	0.2 日本ウラン価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期
30	日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒	0.33 日本天然ガス需要減少	⇒	0.03 世界天然ガス価格下落	⇒	0 増収	0	0	中期

# エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

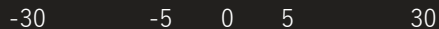
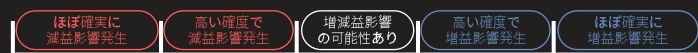
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本電力需要減少	⇒		⇒		⇒	0.81 減収	-80.7	短期	
2	日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒		⇒		⇒	0.2 減収	-16.93	中期	
3	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒		⇒	0.81 減収	-10.49	中期	
4	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.84 日本火力発電需要減少	⇒	0.2 減収	-2.2	中期	
5	日本電力需要減少	⇒	0.1 日本原子力発電需要減少	⇒		⇒		⇒	0.2 減収	-2.06	中期	
6	日本電力需要減少	⇒	0.08 日本水力発電需要減少	⇒		⇒		⇒	0.2 減収	-1.54	中期	
7	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.1 日本原子力発電需要減少	⇒	0.2 減収	-0.27	中期	
8	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 日本工場稼働減少	⇒	0.13 日本電力需要減少	⇒	0.08 日本水力発電需要減少	⇒	0.2 減収	-0.2	中期	
9	日本電力需要減少	⇒	0.07 日本風力発電需要減少	⇒		⇒		⇒	0 減収	-0.01	中期	
10	日本自動車需要減少	⇒	0.26 日本亜鉛めっき鋼板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
11	日本自動車需要減少	⇒	0.26 日本亜鉛めっき鋼板需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
12	日本オフィス需要減少	⇒	0.25 日本棒鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
13	日本オフィス需要減少	⇒	0.08 日本H型鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
14	日本オフィス需要減少	⇒	0.32 日本セメント需要減少	⇒	0.15 日本石炭需要減少	⇒	0.2 日本石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	
15	日本オフィス需要減少	⇒	0.25 日本棒鋼需要減少	⇒	0.65 日本石炭需要減少	⇒	0.03 世界石炭価格下落	⇒	0 増収	0	中期	

# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

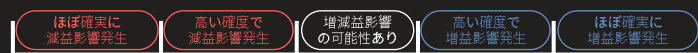
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
16	日本オフィス需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
17	日本オフィス需要減少	0.32	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
18	日本オフィス需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
19	日本オフィス需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
20	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.89	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
21	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.33	日本天然ガス需要減少	0.03	世界天然ガス価格下落	0	増収	0	0	中期
22	日本電力需要減少	0.1	日本原子力発電需要減少	0.2	日本ウラン需要減少	0.2	日本ウラン価格下落	0	増収	0	0	中期
23	日本電力需要減少	0.1	日本原子力発電需要減少	0.2	日本ウラン需要減少	0.04	世界ウラン価格下落	0	増収	0	0	中期
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本工場稼働減少	0.13	日本電力需要減少	0.07	日本風力発電需要減少	0	増収	0	0	中期
25	日本建設工事需要減少	0.25	日本棒鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
26	日本建設工事需要減少	0.64	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
27	日本建設工事需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
28	日本建設工事需要減少	0.05	日本鋼管需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
29	日本建設工事需要減少	0.25	日本棒鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
30	日本建設工事需要減少	0.64	日本セメント需要減少	0.15	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期

# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

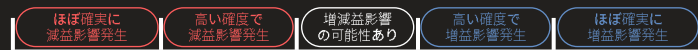
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
31	日本建設工事需要減少	0.08	日本H型鋼需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
32	日本建設工事需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
33	日本建設工事需要減少	0.05	日本鋼管需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
34	日本建設工事需要減少	0.01	日本熱延薄板需要減少	0.65	日本石炭需要減少	0.03	世界石炭価格下落	0	増収	0	0	中期
35	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.89	日本石炭需要減少	0.2	日本石炭価格下落	0	増収	0.01	0.01	中期
36	日本電力需要減少	0.09	日本原油価格下落	1	世界原油価格下落			0	増収	0.01	0.01	中期
37	日本電力需要減少	0.84	日本火力発電需要減少	0.33	日本天然ガス需要減少	0.2	日本天然ガス価格下落	0	増収	0.01	0.01	中期
38	日本電力需要減少	0.02	日本バイオマス発電需要減少	0.2	日本火力発電需要増加			0.2	増収	0.09	0.09	中期
39	日本電力需要減少	0.1	日本原子力発電需要減少	0.2	日本火力発電需要増加			0.2	増収	0.41	0.41	中期
総計									減益	-113.87		

# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 米国新型コロナウイルス感染拡大

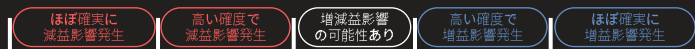
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国電力需要減少	⇒	0.09 米国原油価格下落	⇒	1 世界原油価格下落	⇒	0 増収	0.01	0.01	中期
総計									増益	0.01		



# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 中国新型コロナウイルス感染拡大

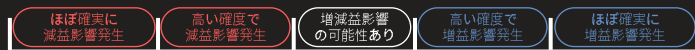
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安

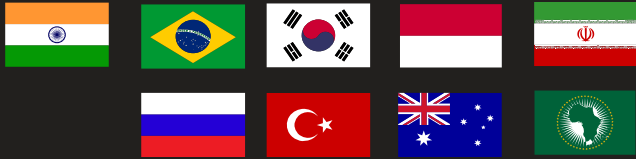


Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響		
1	中国新型コロナウイルス感染拡大		1 中国電力需要減少	0.09	中国原油価格下落		1 世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期
総計									増益	0.01	



# 東京電力ホールディングス

## 影響シナリオ一覧



## その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

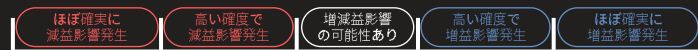
### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	世界原油価格下落	0.2	世界再生可能エネルギー需要減少	0.2	世界石炭需要増加	0.2	世界石炭価格上昇	0	増収	0	中期	
2	世界原油価格下落	0.2	世界原子力発電需要減少	0.2	世界ウラン需要減少	0.2	世界ウラン価格下落	0	増収	0	中期	
3	韓国新型コロナウイルス感染拡大	1	韓国電力需要減少	0.09	韓国原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期	
4	豪州新型コロナウイルス感染拡大	1	豪州電力需要減少	0.09	豪州原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期	
5	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア電力需要減少	0.09	インドネシア原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期	
6	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インド電力需要減少	0.09	インド原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期	
7	ロシア新型コロナウイルス感染拡大	1	ロシア電力需要減少	0.09	ロシア原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期	
8	アフリカ新型コロナウイルス感染拡大	1	アフリカ電力需要減少	0.09	アフリカ原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期	
9	トルコ新型コロナウイルス感染拡大	1	トルコ電力需要減少	0.09	トルコ原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期	
10	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大	1	ブラジル電力需要減少	0.09	ブラジル原油価格下落	1	世界原油価格下落	0	増収	0.01	中期	
総計									増益	0.08		

# 東京電力ホールディングス サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

東京電力ホールディングス  
仕入先企業  
シナリオ影響スコア平均

**-21.07**

**仕入先企業  
比較的軽微な影響**

当企業の仕入先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオとポジティブな影響を与えるシナリオの両方がどちらか一方への大きな偏りはなく、仕入先企業の全体として業績の影響は軽微といえます。

東京電力ホールディングス 仕入先業界への影響

業界名	仕入先シナリオ影響スコア合計	影響	主な仕入先企業 (シナリオ影響スコア合計)
電力・ガス	-84.1	減益影響	東京電力ホールディングス、東京電力エナジーホールディングス、東京電力ガスホールディングス、東京電力エナジーサービス、東京電力インフラ等株式会社
海上輸送	-73.33	減益影響	日本郵船株式会社、郵船グループ、郵船グループの海外子会社
製造用機械・FA	-46.33	減益影響	三菱電機株式会社、三菱電機グループ、三菱電機グループの海外子会社
電機製品	-39.9	減益影響	三菱電機株式会社、三菱電機グループ、三菱電機グループの海外子会社
建設	-34.25	減益影響	大林組株式会社、大林建設グループ、大林建設グループの海外子会社
住宅設備・建材	-32.06	減益影響	パナソニック株式会社、パナソニックグループ、パナソニックグループの海外子会社
重工業	-26.06	影響軽微	三菱重工業株式会社、三菱重工業グループ、三菱重工業グループの海外子会社
製造用工具・部品	-22.62	影響軽微	三菱重工業株式会社、三菱重工業グループ、三菱重工業グループの海外子会社
電子部品材料	-15.05	影響軽微	三菱電機株式会社、三菱電機グループ、三菱電機グループの海外子会社
総合化学・基礎化学	-10.86	影響軽微	三菱化学株式会社、三菱化学グループ、三菱化学グループの海外子会社

# 東京電力ホールディングス

## サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1	電気	100	東京電力ホールディングス	電力
2	電気	95	東電エナジー	電力
3	電気	90	東電システム	電力
4	電気	85	東電エンジニアリング	電力
5	電気	80	東電サービス	電力
6	電気	75	東電インフラ	電力
7	電気	70	東電ソリューション	電力
8	電気	65	東電データ	電力
9	電気	60	東電クラウド	電力
10	電気	55	東電セキュリティ	電力

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】 特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

# 東京電力ホールディングス

## サプライチェーン分析 仕入先 増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100

-30

0

30

100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

東京電力ホールディングス  
得意先企業  
シナリオ影響スコア平均

**-44.82**

**得意先企業  
減益の可能性**

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、得意先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

東京電力ホールディングス 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
倉庫	-111.81	大幅減益影響	東洋物産、日本郵船、日本郵船、日本郵船
鉄道輸送	-82.64	減益影響	東日本旅客鉄道、西日本旅客鉄道、東海旅客鉄道、東武鉄道、西武鉄道、京浜東北線、山手線、丸の内線、丸の内線、丸の内線
電力・ガス	-46.05	減益影響	東京電力エナジーホールディングス
食品・飲料	-21.51	影響軽微	味の素、味の素、味の素、味の素、味の素、味の素、味の素、味の素、味の素、味の素
非鉄金属	-2.23	影響軽微	三菱商事、三菱商事、三菱商事、三菱商事、三菱商事、三菱商事、三菱商事、三菱商事、三菱商事、三菱商事
海上輸送	-1.02	影響軽微	日本郵船、日本郵船、日本郵船、日本郵船、日本郵船、日本郵船、日本郵船、日本郵船、日本郵船、日本郵船

# 東京電力ホールディングス

## サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100   -30   0   30   100

Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
53				
54				
55				
56				
57				
58				
59				
60				
61				
62				
63				

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

# 東京電力ホールディングス

## サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100   -30   0   30   100

Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
53				
54				
55				
56				
57				
58				
59				
60				
61				
62				
63				

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！




# 東京電力ホールディングス

## AI決算コメント

2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 05月15日 15:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

### <AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。  
本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、6兆2,414億円で前期比1.5%減収となった。減収は、パワーグリッド事業は売上増加も、エネルギーパートナー事業、フュエル&パワー事業の売上減少が影響した。  
営業利益は、2,118億円で前期比32.2%減益となった。営業減益は、フュエル&パワー事業が前期から増益となったものの、ホールディングス事業が減益となったことが影響した。  
経常利益は、2,640億円で前期比4.5%減益となった。  
最終利益は、特別損失に、燃料デブリ取り出しにかかる支出のうち作業費用などで災害特別損失3,949億円や、原子力損害賠償費1,079億円、また、減損損失105億円などを加えた6,093億円の計上の影響し、前期比78.2%減の507億円で着地した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、1兆6,034億円でy-y10.2%減収となった。  
営業利益は、営業赤字353億円で営業赤字転落となった。  
経常利益は、経常赤字459億円で経常赤字転落となった。  
最終利益は、最終赤字3,841億円で最終赤字転落となった。  
前四半期比売上高は、1兆6,034億円でq-q9.7%増収となった。  
営業利益は、営業赤字353億円で営業赤字転落となった。  
経常利益は、経常赤字459億円で経常赤字転落となった。  
最終利益は、最終赤字3,841億円で最終赤字転落となった。

次期業績予想発表なし。21年3月期配当予想は前期据え置き0.0円。

自己資本比率は24.3%(19年3月末は22.6%)となった。

EBITDAマージンは10.16%(前年同期は13.47%)となった。

インタレストカバレッジレシオは14.42倍(前年同期は15.37倍)となった。

D/Eレシオは1.70倍(前期末は2.06倍)となった。

電力大手9社

予想値分析



営業利益  
予想 会社計画発表なし

配当  
予想 期末配当金 計画通り



中間配当予想は0.0円と発表された。

P/L分析



パワーグリッド事業は売上増加も、エナジーパートナー事業、フュエル&パワー事業の売上減少により減収となった。

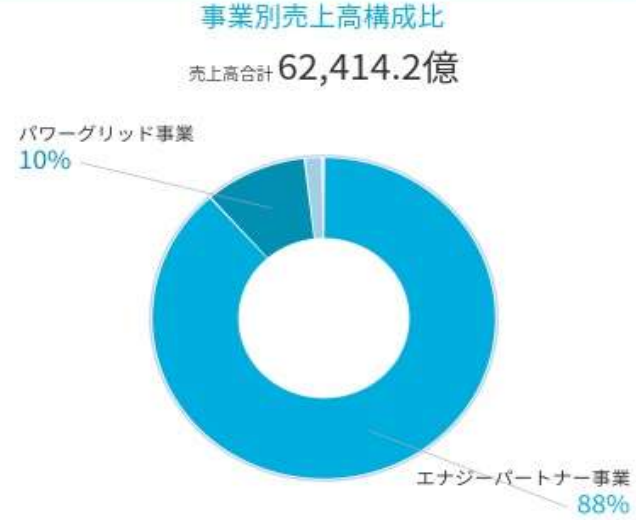
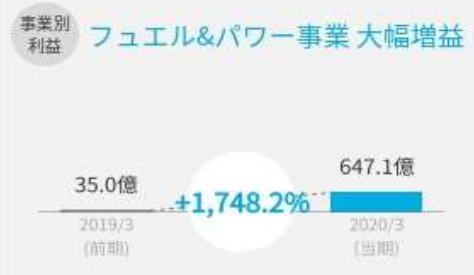


フュエル&パワー事業は好調だったが、ホールディングス事業の不振により減益となった。



特別損失に、燃料デブリ取り出しにかかる支出のうち作業費用などで災害特別損失3,949億円や、原子力損害賠償費1,079億円、また、減損損失105億円などを加えた6,093億円の計上により最終減益となった。

事業別分析



営業利益影響要因の経年分析

解析対象の文章が不足しているため  
バブルチャートを表示できませんでした

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい

# 電力大手9社

## 競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい

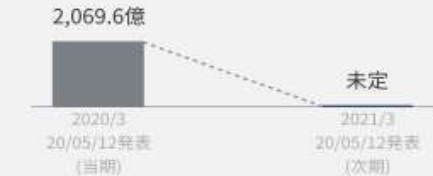


### 予想値分析

進捗率 計画達成



営業利益  
予想 次期会社予想未定



通期業績予想達成回数 2/4回  
通期業績予想平均達成率 55.0%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況

配当  
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

### P/L分析

売上高 減収 3.7%減



電気事業の売上減少により減収となった。

営業利益 増益 1.0%増



電気事業は不振だったが、ガス・その他エネルギー事業の好調により増益となった。

最終利益 最終増益 13.0%増



### 事業別分析

事業別利益 ガス・その他エネルギー事業 大幅増益



ガス販売量が増加したことにより増収増益となった。

事業別利益 電気事業 減益



小売販売電力量の減少や電気料金の値下げにより電灯電力料収入が減少したことに加え、地帯間・他社販売電力量の減少による地帯間・他社販売電力料収入の減少したことの影響で減収減益となった。

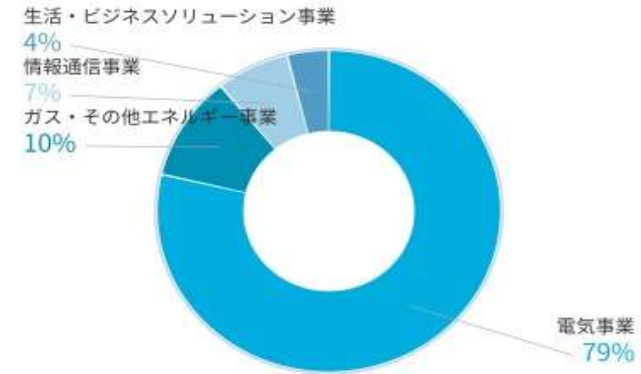
事業別利益 情報通信事業 増益



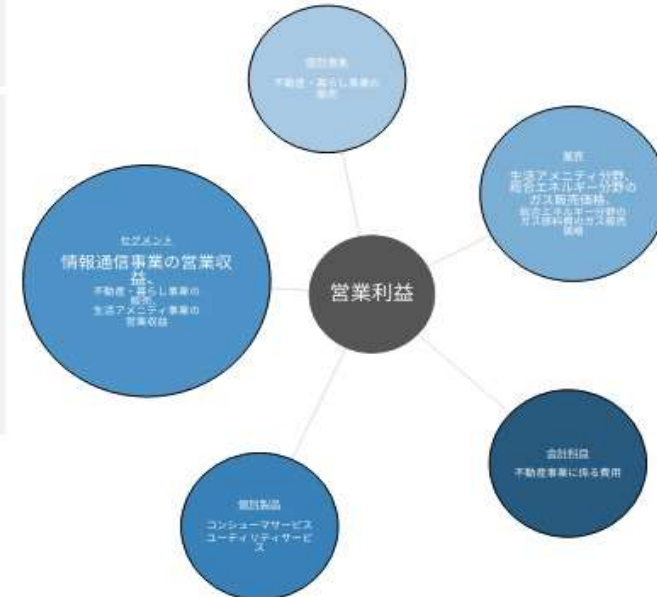
コンシューマサービスの加入者が増加したことにより増収増益となった。

### 事業別売上高構成比

売上高合計 31,842.6億



### 営業利益影響要因の経年分析



# 電力大手9社

## 予想値分析



営業益  
予想 **会社計画発表なし**



## 競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい

## P/L分析



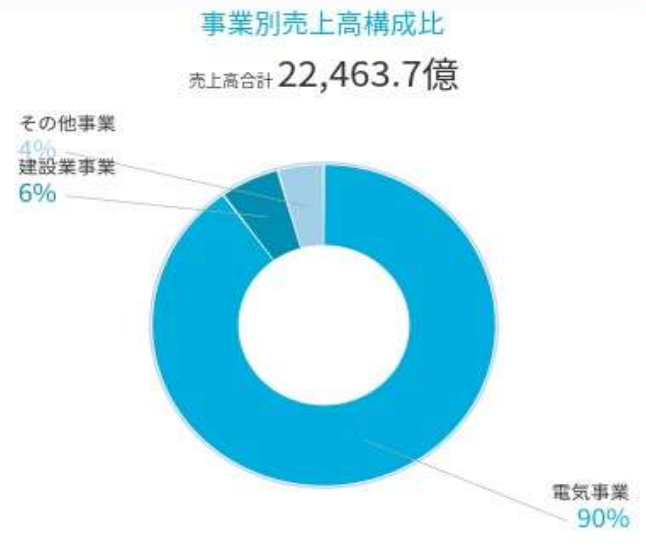
東北6県及び新潟県以外への販売電力量(卸売)が増加したことの影響も、電力小売全面自由化に伴う競争激化の影響などにより、販売電力量(小売)の減少の影響で相殺され、全体としておおむね横ばいで推移した。



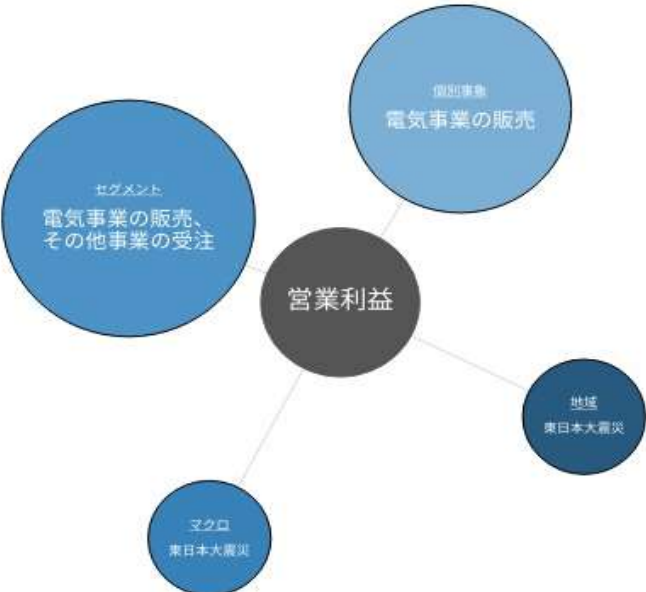
電気事業の好調により増益となった。



## 事業別分析



## 営業利益影響要因の経年分析



電力大手9社

予想値分析



営業利益  
予想 会社計画発表なし



次期配当予想 発表なし

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい

P/L分析



ICTサービス事業は売上増加も、国内電気事業の売上減少が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。



国内電気事業の不振により減益となった。

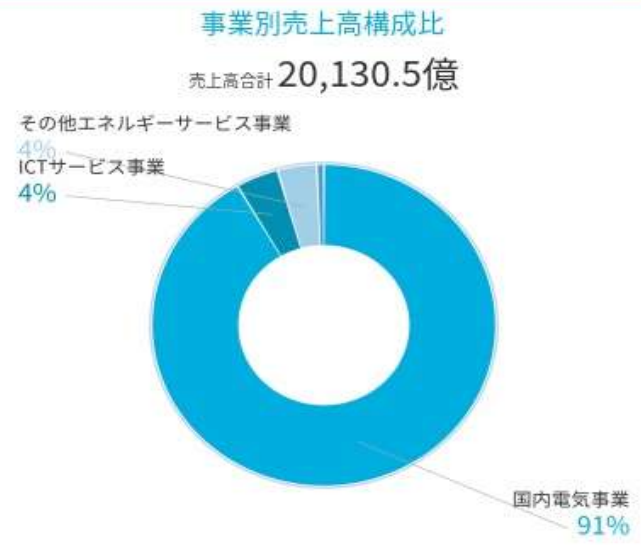


最近の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について検討した結果、繰延税金資産を一部取り崩したことによる法人税等の増加したことにより最終減益となった。

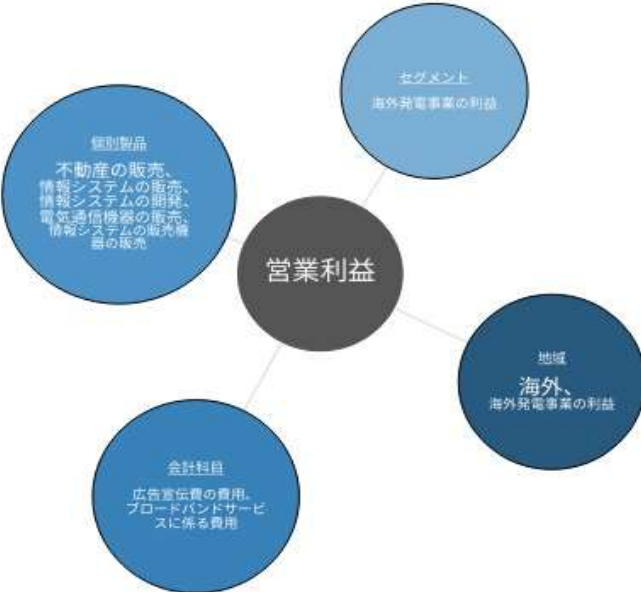
事業別分析



利益面では、424.7億円（前年同期比34.47%減）と大幅減益となった。一方、売上面では、再エネ特措法交付金の増加はあるも、電灯電力料や他社販売電力料の減少などにより減収となったことの影響で相殺され、全体としておおむね横ばいで推移した。



営業利益影響要因の経年分析



電力大手9社


予想値分析



営業利益  
予想 会社計画発表なし



競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい 

P/L分析



電力小売全面自由化に伴う競争進展による販売電力量の減少による、電気料金収入の減少したことにより減収となった。



電気事業の好調により増益となった。



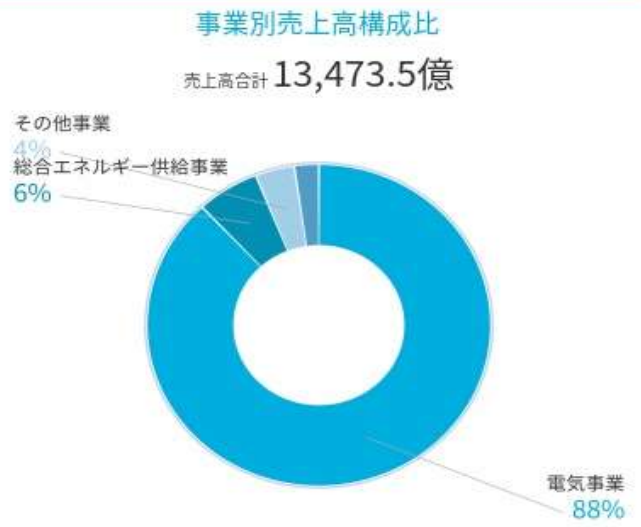
事業別分析



利益面では、395.3億円（前年同期比285.0%増）と増益となった。一方、売上面では、電力小売全面自由化に伴う競争進展による販売電力量の減少による、電気料金収入の減少したことにより減収となった。



回線数増加などによる、電気通信関係事業収入の増加したことにより増収増益となった。



営業利益影響要因の経年分析

解析対象の文章が不足しているため  
バブルチャートを表示できませんでした

電力大手9社

予想値分析



営業利益  
予想 会社計画発表なし



中間配当予想は5.0円と発表された。

P/L分析



その他事業は売上増加も、電気事業の売上減少が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。



その他事業は好調だったが、電気事業の不振が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。



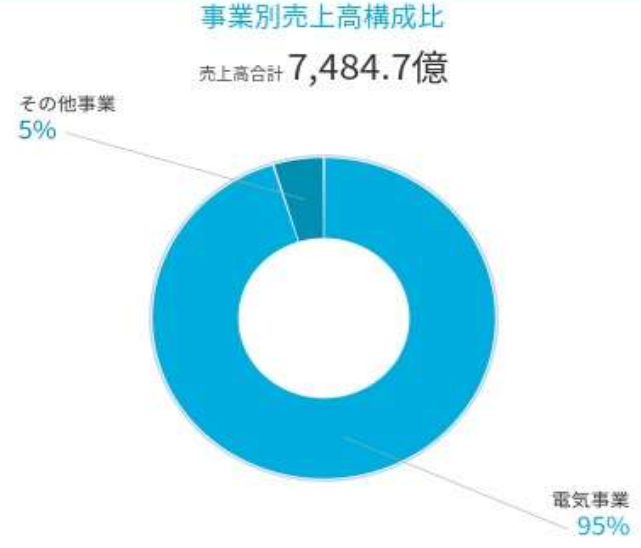
事業別分析



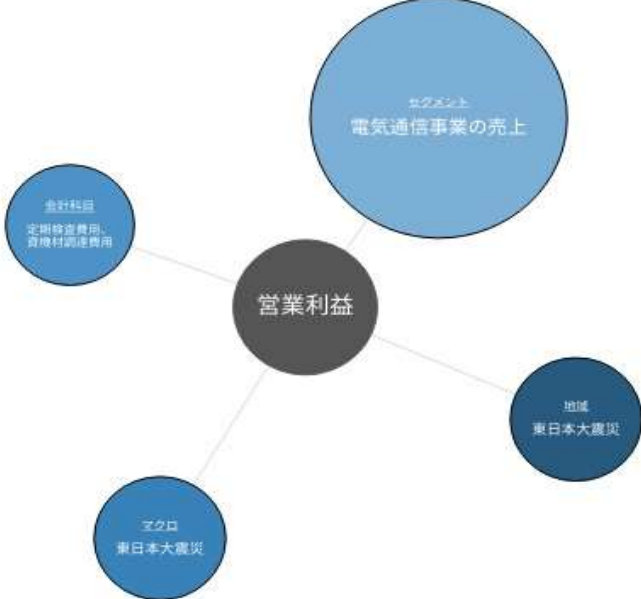
売上の増加に伴い建設業や電気通信事業の利益が増加したことなどにより増益となった。



高圧検針日変更による影響や償却方法の変更などによる減価償却費の減少なども、水力発電量の減少による燃料費の増加や、安定供給に万全を期すための設備経年化への対応などによる修繕費の増加に加え、法的分離や収入拡大のための基盤整備費用の支出などにより減益となった。



営業利益影響要因の経年分析



AI決算分析サービスをもっと知りたい

# 電力大手9社

## 予想値分析

進捗率 計画達成

連結営業利益  
計画比 **125.1%**  
(2019/04/26発表 計画値比較)

営業利益  
予想 会社計画発表なし

配当  
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

## P/L分析

売上高 横ばい 0.6%減



その他事業、情報通信事業は売上増加も、電気事業の売上減少が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。

営業利益 増益 21.6%増



電気事業、エネルギー事業の好調により増益となった。

最終利益 最終増益 6.5%増



## 事業別分析

事業別利益 電気事業 大幅増益



事業別利益 エネルギー事業 大幅増益

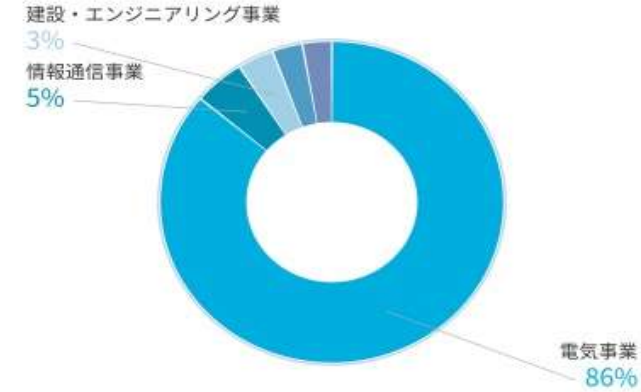


事業別利益 建設・エンジニアリング事業 大幅増益



## 事業別売上高構成比

売上高合計 7,331.9億



## 営業利益影響要因の経年分析

解析対象の文章が不足しているため  
バブルチャートを表示できませんでした

## 競合企業決算分析

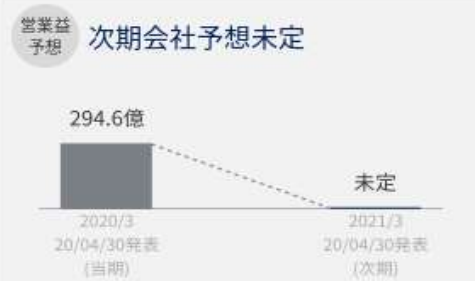
AI決算分析サービス  
をもっと知りたい





電力大手9社

予想値分析



通期業績予想達成回数 1/2回  
通期業績予想平均達成率 96.1%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



P/L分析



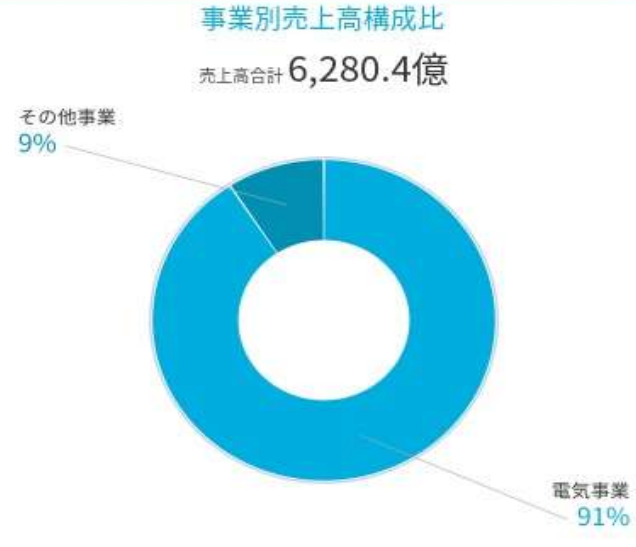
卸販売電力量の増加やグループ会社の売上増加なども、小売販売電力量の減少があったことにより相殺され、全体としておおむね横ばいで推移した。



電気事業の好調により増益となった。



事業別分析



営業利益影響要因の経年分析



競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい

電力大手9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス  
をもっと知りたい



予想値分析

進捗率 計画達成



営業益  
予想 次期会社予想 減益見通し



通期業績予想達成回数 8/11回  
通期業績予想平均達成率 107.8%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況

配当  
予想 期末配当金 計画通り



中間配当予想は30.0円と発表された。  
株式分割 1株->1.05株、効力発生日は2020年6月1日

P/L分析

売上高 横ばい 0.6%減



その他事業は売上増加も、電気事業の売上減少が影響し、全体としておおむね横ばいで推移した。

営業  
利益 大幅増益 89.7%増



電気事業の好調により増益となった。

最終  
利益 最終増益 78.8%増



事業別分析

事業別  
利益 電気事業 大幅増益



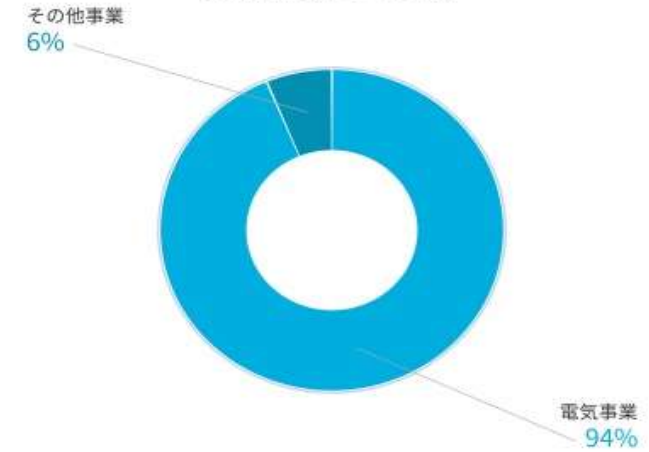
事業別  
利益 その他事業 増益



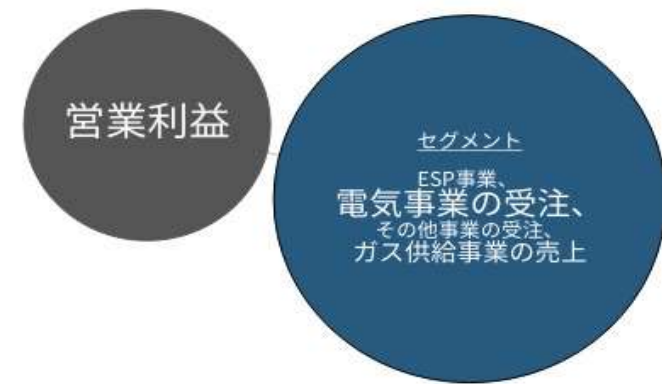
その他の収支については、ESP事業やガス供給事業の増などにより増益となった。

事業別売上高構成比

売上高合計 2,043.0億



営業利益影響要因の経年分析



# 東京電力ホールディングス

## 業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
パワーグリッド	8.3%		524,473	決算説明会資料	
原子力発電需要	8.3%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
送配電需要	8.3%	短期		決算説明会資料	
変電需要	8.3%	短期		決算説明会資料	
フェエル&パワー	1.1%		68,929	有価証券報告書	
火力発電需要	1.1%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
火力発電用LNG価格	1.1%	短期		有価証券報告書	
原油価格	1.1%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
再生可能エネルギー供給	1.1%	短期		有価証券報告書	
石炭価格	1.1%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
石油価格	1.1%	短期		決算説明会資料	
節電	1.1%	短期		有価証券報告書	
天然ガス価格	1.1%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
電気需要	1.1%	短期		有価証券報告書	
電力価格	1.1%	短期		決算説明会資料	

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しております。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

# 東京電力ホールディングス

## 業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
電力需要	1.1%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
燃料価格	1.1%	短期		有価証券報告書	
ホールディングス	1%		63,828	有価証券報告書	
ウラン価格	1%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
原子力政策	1%	短期		有価証券報告書	
水力発電需要	1%	短期		決算説明会資料	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
風力発電需要	1%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
洋上風力発電需要	1%	短期		決算説明会資料	

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

# 東京電力ホールディングス

## 基本情報

企業コード	9501
企業名	東京電力ホールディングス
業種（東証33業種）	電気・ガス業
業種（xenoBrain）	電力・ガス
代表者	代表執行役社長 小早川 智明
住所	東京都千代田区内幸町1丁目1番3号
電話番号	03-6373-1111
売上高	6,241,422百万円
資本金	1,400,975百万円
取引市場	東証 1 部
URL	<a href="http://www.tepco.co.jp/">http://www.tepco.co.jp/</a>

# 電力・ガス業界

---

## 東京電力ホールディングスが所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

電力・ガス業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)



# 本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1  
渋谷クロスロードビル5F  
設立年月日 2016年2月12日  
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎  
従業員数 25名

## 沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド” 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。